

2022年11月30日

各 位

会 社 名 株式会社レナサイエンス  
代表者名 代表取締役社長 内藤 幸嗣  
(コード：4889 東証グロース)  
問合せ先 執行役員管理・経営計画担当 石丸 裕康  
(TEL. 03-6262-0873)

## NEC ソリューションイノベータ株式会社との基本合意書締結のお知らせ

当社は、NEC ソリューションイノベータ株式会社（以下、「NES」）との間で、医療分野におけるイノベーション創出のため、人工知能（AI）を活用した共創活動検討に関する基本合意書（以下、「本合意書」）を締結することを決定しましたのでお知らせいたします。

なお、本件は、東京証券取引所の規則に定める適時開示には該当いたしません。有用な情報と判断したため、任意開示いたします。

### 1. 本合意書締結の経緯

当社は、医療の課題を解決するため、様々なモダリティ（医薬品、医療機器など治療の様式）の研究開発を実施しております。その1つとして人工知能（AI）を用いた医療ソリューションの開発に取り組んでおり、既に6つの医療プロジェクトを開始しております。今後、さらなる診療科や疾患にも展開する予定で、医療（診断・治療）に役立つAIを開発し、臨床試験で有用性を検証していきます。NESは、当社で開発されたAIを医療現場で実行するためのシステム基盤の開発を担当いただきます。

本合意書締結により、より幅広く医療が抱える課題を把握し、医療現場で実証することにより、新たな医療の価値やイノベーションの創出を加速できると考えております。

### 2. 本合意書の内容

本合意書に基づき、当社は医療（診断・治療）に役立つAIを開発し、NESは開発されたAIを医療現場で実行するためのシステム基盤の開発を目指します。

具体例として、当社は国立研究開発法人日本医療研究開発機構による令和4年度「医工連携イノベーション推進事業（開発・事業化事業）」課題として採択され、糖尿病患者のインスリン投与量を予測するAI開発事業を実施していますが、NESが有するシステムインテグレーション技術や基盤開発技術を活用します。今後、当社が取り組んでいる透析や嚥下機能障害などの医療分野におけるAI事業においてもNESと共同で開発に取り組む予定です。

### 3. 今後の見通し

本件による2023年3月期の業績予想への影響はありません。

以 上